

桜風 (NO3)

三島市立錦田中学校 2015.6.3

～生徒たちのよさを再発見！！ 各学年の行事は大成功です。
保護者の皆様、ご協力ありがとうございました～

5月29日から2泊3日の3年生修学旅行、5月30日から1泊2日の2年生田牛自然体験学習、1年生「箱根の里」宿泊体験学習が無事に終わりました。各学年行事とも事故もなく予定通りの活動ができ、生徒とともに教師も有意義な時間を過ごすことができました。

各学年とも、事前に計画されていた内容をリーダーを中心に「自分たちの手で行事を成功させよう」という生徒の思いが強く感じられ、実行委員会や係の仕事に積極的に取り組んでいました。

各学級や班別行動、レクリエーション活動などで錦田中生らしいよさが随所に見られ、「集団として様々な可能性や大きな力」を感じさせる行事となりました。

保護者の皆様には、事前の説明会や当日までの準備にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

錦田中学校は、毎年、この時期に各学年の大きな宿泊行事を実施させていただいております。

このような行事は、集団としての力を高めていくために、様々な効果が期待できます。中でも、学年の仲間との共同生活や体験先での様々な方々との関わりを通して、自分や仲間のよさを再発見したり、お互いを大切にしながら協調性を養ったりすることをいちばんのねらいと考えております。

3年生は2泊3日、1、2年生は1泊2日という限られた時間ではありましたが、生徒たちにとって忘れられない楽しい思い出と、これからの中学校生活で生かすことができる様々な体験ができたのではないかと思います。ご家庭でも、今回の行事について話題にいただき、お子さんの体験談をたくさん聞いてあげてください。

行事を通して身についた生徒たちの成果が、これからの学校生活に発揮されることを願っています。

○家庭訪問が無事に終わりました。貴重なお時間をいただきありがとうございました。

保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、5月11日～15日の家庭訪問が無事に終わりました。ご家庭では、お家の方のお仕事を調整していただき、学級担任とお子さんについて貴重なお話を伺うことができました。ありがとうございました。

限られた時間ではありましたが、学習、生活、部活動、健康など様々な視点でお話を聞かせていただきましたが、お子さんのこれからの課題については、できる限り保護者の皆様のご期待に添えるように努力してまいります。

1年間はまだスタートしたばかりですので、これから、お子さんや学校のことで心配なことやわからないことがありましたら遠慮なく学校側にご相談ください。

○平成27年度 スクールアドバイザー会議を実施しました。



5月22日(金)に平成27年度スクールアドバイザー会議を実施しました。当日はお忙しい中、保護司、主任児童委員、民生委員、PTA役員の皆様にお越しいただき、授業の様子を見ていただいたり、学校の教育活動や生徒のあらわれについてご意見をいただいたりしました。

本校は、以前から、錦田中地域支援本部、サポーターズクラブなどの様々な方々からお力をいただいておりますが、今回のスクールアドバイザーの皆様のご意見も今後の学校運営にたいへん参考になるものでした。

「地域に誇れる錦田中生」のために、今後も地域の皆様との連携を強めていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

○PTA奉仕作業ご協力ありがとうございました。

5月23日(土)の午前中にPTA奉仕作業が行われました。予定していた16日が天候不順のため、延期になりましたが、当日は天候にも恵まれ、多くの保護者の皆様に参加していただきました。生徒は1年生が参加しましたが、与えられた作業場所で、草を刈ったり、ほうきで掃いたり、花壇の苗を抜いたりと保護者の方々といっしょに汗を流していました。

お陰様で、校庭の隅々まで見違えるようにきれいになり、生徒が落ち着いて学習できる環境づくりができました。

PTA環境整備部のみなさん、事前の準備や事後の片付けも含めて何度も集まっていただき、ありがとうございました。



※お子さんの4、5月の様子はいかがでしたか？ ご家庭で親子の会話を大切にしてください。

平成27年度がスタートして二ヶ月が経ちました。お子さんはそれぞれの学年で新しい環境に慣れようと一生懸命努力してきたと思います。

毎年のことですが、6月は前の二ヶ月間の様々な緊張感からくる疲れから、生活のリズムが崩れたり、学校生活に悩みを抱えたりする時期でもあります。

そんな時、周囲の大人が子どものサインをできるだけ早く察知し、適切なアドバイスをすることで、問題が深刻にならずに、次の新たな目標へ歩むことができます。

特に一年生は、中学校生活全てが新鮮であると同時に、学習、生活、人間関係など様々な面で「自分は中学校でやっていけるかな」という大きな不安を抱えた二ヶ月だったと思います。

子どもが安心して学校生活を送るために、私たち大人が、それぞれの立場で、ふれ合いを深め、子どもの考え方を理解し、この時期の動揺をおおらかに受け止める態度が必要になってくると思います。そのためにも、ご家庭で親子の会話の時間を大切にしてほしいと思います。お子さんの感情を受け入れ、今考えていることをありのままに認めてあげながら、自由に話をさせてあげてください。その中で、間違っていることがあったら、きちんと指摘し、それとなく手助けをしてあげてほしいと思います。

私たち大人が子どもの内面的な動きをよく知って、ここというときに全力投球でぶつかる接し方がいちばん効果的であると考えます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

